

## 学校関係者評価報告書

- ① 領域分析では、(8)財務、(6)教育環境のデータが低い。
  - ・中長期的に学校の財政基盤の安定化を図るための施策が必要ではないか。
  - ・教育環境については、デジタル化を推進して新しい取り組みを検討すべきである。また、教員の研修や新しい人材の登用なども進めるべきである。  
現在、文部科学省の遠隔授業用推進事業を利用して遠隔授業用環境を導入し活用する。
  
- ② アンケート調査の見直し。現在教職員のみのでデータだけですので、来年度からは学生と保護者に対する調査を実施する。
  
- ③ 社会貢献、地域貢献は、過去3年間続けている。地域活動として、新庄・金山・鮭川と毎年  
続けていたが、今年はコロナ感染症のため中止となった。来年度以降も続けて行く。
  
- ④ カリキュラム編成は、入学する学生が魅力を感じるような内容を検討すべきである。